

社会〈S〉



環境変化に強い人材を育成し、モノづくりを通じて社会に寄与。

豊田合成グループは、良き企業市民として、各国・地域に根ざした事業活動および社会貢献活動により、経済・社会の発展に寄与することを目指しています。そのための基盤づくりとして、グローバルに活躍できるプロフェッショナル人材の育成、ダイバーシティや働き方改革などの取り組みを進めています。また、一人ひとりの個性を尊重するとともにチームワークによって総合力を高め、活力と働きがいのある企業風土を実現します。私たちはお客様に満足いただくために、変化を先取りした研究開発やモノづくり技術のレベルアップ、サプライチェーンの強化など、絶え間ない改善を続けていきます。

総務・人事本部 本部長
財津 裕真

以下の主要 KPI を掲げながら、働きやすく成果を生み出せる職場づくりを進めています。

区分	項目	目標	2018年度実績
1 働きやすい 職場風土づくり	離職率	3.0%以下	1.2%
	平均残業時間	20H/月以下	18.6H/月
	年休取得率	95%以上	97.1%
	非正規社員からの正社員登用数	30人/年	2019年度から登用実施中
	敷地内禁煙	2020年1月実施	勤務時間内禁煙
	女性管理職の人数	18人	16人
2 多様性の促進	新入社員の女性比率	20%	21%
	育児休業取得者率	男性:8% 女性:100%	男性:4% 女性:100%
	外国人従業員数	30人	22人
	障がい者雇用率	2.2%	2.33%
3 人材育成	若手従業員の海外育成出向者数	40人	22人
	社内階層別研修受講率	対象者の100%	99%
	若手従業員3年独り立ちプランの完遂	100%	現在は技術系部門で実施中。 2019年から全社で実施。
	上司と部下の自己申告面談実施率	100%	97%

働き方改革・風土改革

2017年度より、従業員一人ひとりが「本来業務をやり切る」ことができるようITを活用した業務の効率化、会議体の見直しをスタート。さらに働き方そのものを変える活動全体を「働き方改革」と位置づけ、さまざまな取り組みを行っています。環境の変化にスピード感を持って対応し、仕事の質を高められるよう、これまで以上に職場でのコミュニケーションを密にし、ムダの廃除やメリハリある働き方を進めていきます。

働き方改革の3つの柱

